

目標達成計画

作成日: 2021年 4月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	当施設では重度化した場合や終末期の対応についてご家族様に説明し納得頂いた上で契約を行っている。しかし、面会時に「ここは、どんな状態まで見て貰えるんですか、居られなくなったらどうすればいいんですか」と尋ねられる場合がある。	利用者様が当施設に入所されている間はもちろん、身体レベルが低下されるにつれて、ご家族様は今後のことについて凄く不安を持っておられることに気づかされました。私たちはこの不安を理解し、安心できるよう支援していきたい。	当施設では、看取り支援を行わないことを説明し、「ADLの低下により全介助の状態になった場合」と明記し詳しいことは、口頭で説明しているため忘れてしまう場合が多い。そのため身体機能の低下やADLの低下等を詳しく明記しておく。	3ヶ月
2	3	事業所の力を活かした地域貢献に於いては行事への参加位で他には何もできていなかったと思う。一昨年頃より地区で毎月サロンが開催されているが参加させて頂いているだけでお手伝いができていないので開催されるようになったらゲームや体操等提案していきたい。	サロンは毎月開催されるが、昨年よりコロナ禍のため中止しておられるので、今年再開になったら担当者にお話ししてみたいと思っている。	地域の区長さんや、民生委員にお話をさせていただき、担当月を決め職員で検討し取り組んでいき、地域との交流を広げていきたい。	12ヶ月
3	35	災害対策では、年に4回の火災避難訓練を実施している。訓練では職員が新人職員を指導しながら行っているが、消防署の立ち会いではなかったため、消防署立ち会いのもとで基本をきちんと指導して頂きたい。	訓練日を前もって報告し、立会を依頼する。年に2回は立ち会いの元で行い外3回位は職員のみで行う、また、運営推進会議が施設内でできるようになれば会議のメンバーの方の参加もお願いしたい。	できれば地元消防団の方にも働きかけ参加して頂き、施設内の状況を把握して頂くことで、実際火災が発生した場合に備えたい。また、自然災害に備えホーム独自のマニュアル整備や職員への周知及び訓練の実施。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月